

「まちづくり通信」では、若葉地区で行われる行事やイベントなど、様々なまちのトピックスをレポートします。また、各種お知らせも掲載していますのでご覧ください。

若葉地区まちづくり推進協議会事務局

まち協の会合予定11~12月

第2回役員会	11月30日(木) 18:30~
第1回文化祭実行委員会	11月30日(木) 19:00~
第11回アンケート分析委員会	12月13日(水) 19:00~
第5回安全安心部会	12月18日(月) 19:00~



大山祇神社のライトアップ

鳥栖市の秋のメインイベントとなった河内町大山祇神社のライトアップが、地域おこしグループ「河内やまびこ会」によって11月11~12日に行われました。季節が一気に進んだ晩秋の夕闇に、たくさんの灯籠が参道や境内を幻想的に照らし出しました。

また、毎年恒例になった舞台も7組ものアーティストや出演者で賑わい大いに盛り上がりました!!

竹灯籠製作:「ウチナル」(敬称略)
紙灯籠作画:「硬筆教室」「絵手紙しよう」
「田代中美術部」



“灯籠の和紙張り作業”
田代中美術部の生徒さんと
まち協の有志の方々のコラボ



鳥栖商業高校吹奏楽部の演奏



市村自然塾“ふるさと”合唱

小学生スポーツ大会

主催:若葉地区スポーツ協会
共催:若葉まち協安全安心部会

11月4日、まだ汗ばむような晴天の下20名の小学生がまちセンに集まり「小学生スポーツ大会」を催しました。モルックやドッジボール、ペタンクなどの競技に加え、体験コーナーでは鳥栖消防署からの出前講座の「救急救命訓練」を実施しました。参加した小学生やスポーツ協会のスタッフの方々も大いに楽しみました。



モルック

救急救命訓練

ドッジボール

四阿屋会さんの活動

市民活動団体の四阿屋会さんは鳥栖市の道路里親制度にも登録されており、その一環として11月11日に陸上競技場~四阿屋~筑紫神社までの5kmの区間のボランティア美化活動(ゴミ・投棄物などの回収)をされました。快適な散策路などの整備維持に日々尽力されています。



若葉クリーンアップ行いま〜す

若葉地区社会福祉協議会と共催で私たちの若葉のまちをクリーンアップします。

□12月3日(日)受付:8時半

出発:9時~2時間程度 参加賞あり!!

□集合場所:若葉まちセ(解散も同じ)



市政功労者表彰

11月3日、鳥栖市民文化祭式典において、市政の各分野で貢献された方々を市政功労者として市長が表彰状を贈りその功績を称えました。若葉地区からの受章者の方々です。(敬称略)

氏名	貢献分野
鈴木登美子 (市都市計画審議会委員)	市政の運営
石橋 亨見 (行政相談委員)	社会事業
桑原日出雄 (民生委員児童委員)	民生の安定
空閑 信江 (食生活改善委員)	保健衛生

12月4日~10日は第15回「人権週間」

—自分のこととして
人権問題について考えよう—

『世界人権宣言』は、すべての人間が人間として尊重され、自由であり平等であり、差別されてはならないことを定めています。人権週間を機会にこの意義を振り返り人権・同和問題について理解と認識を深めて頂く事を願っています。また、期間中に市立図書館で人権パネル展を行います。是非ご観覧になってください。

(詳しくは鳥栖市生涯学習課へ☎85-3521)



連載「災害から命を守る」

第9回 備えにつめて(③水・食品以外の備蓄品)

まち協安全安心部会

食品の備蓄は最低3日分、出来れば1週間分(食物アレルギーなどの要配慮者は2週間分以上)が推奨されています。食品以外の備蓄品も、最低でも3日間は生活できるだけの量をを用意しておきましょう。必要な物は各ご家庭で、また災害の状況で違ってきます。ライフラインが途絶えた時の生活を想像し、必要な物(量)を備えましょう。

調理・食事に使う物 カセットコンロ カセットボンベ(1日1人1本) ビニール袋(耐熱温度130℃以上) 紙皿・紙コップ・使い捨てスプーン 割りばし・ラップ・ライターなど	身体を清潔に保つための物 ウェット(除菌)ティッシュ からだ拭き用シート 歯みがきセット・ティッシュ ペーパータオル・ドライシャンプー 衛生用品・使い捨て下着	照明 懐中電灯(人数分) ランタン 乾電池	トイレを流せない時に必要 非常用トイレ(凝固剤・ 便器にかぶせるビニール袋 ・汚物を入れる(防臭)袋) トイレトパーパー 紙おむつ	避難(移動)時に必要な物 非常持ち出し袋 ヘルメット・雨具 スニーカー・軍手・笛 ※浸水時長靴はNG		
情報を得るための物 スマホのモバイル バッテリー(できればソー ラー)・ラジオ(乾電池)	水をもらうための物 ウォーターバック ポリタンク	薬 常用薬 キズ薬・包帯 ばんそう膏	寒さ対策 防寒シート 防寒着 灯油ストーブ	現金 小銭(公衆電話を 使う、またレジが 使えない時のため)	消火・救助のための物 消火器・のこぎり バールジャッキ・軍手 ロープ・スコップ	車のガソリン 常に半量以上 をキープ

※令和3年の若葉地区防災アンケートの「災害に備えている物は何か」との問いに対し、上記のほかに発電機、寝袋、炭、雨水タンク、参考:内閣府防災情報のページ 浄水器、ブルーシート、スリッパ、テント、バーナー、クーラーボックス、車中泊1泊分、といった回答がありました。参考になさってください。www.bousai.go.jp